

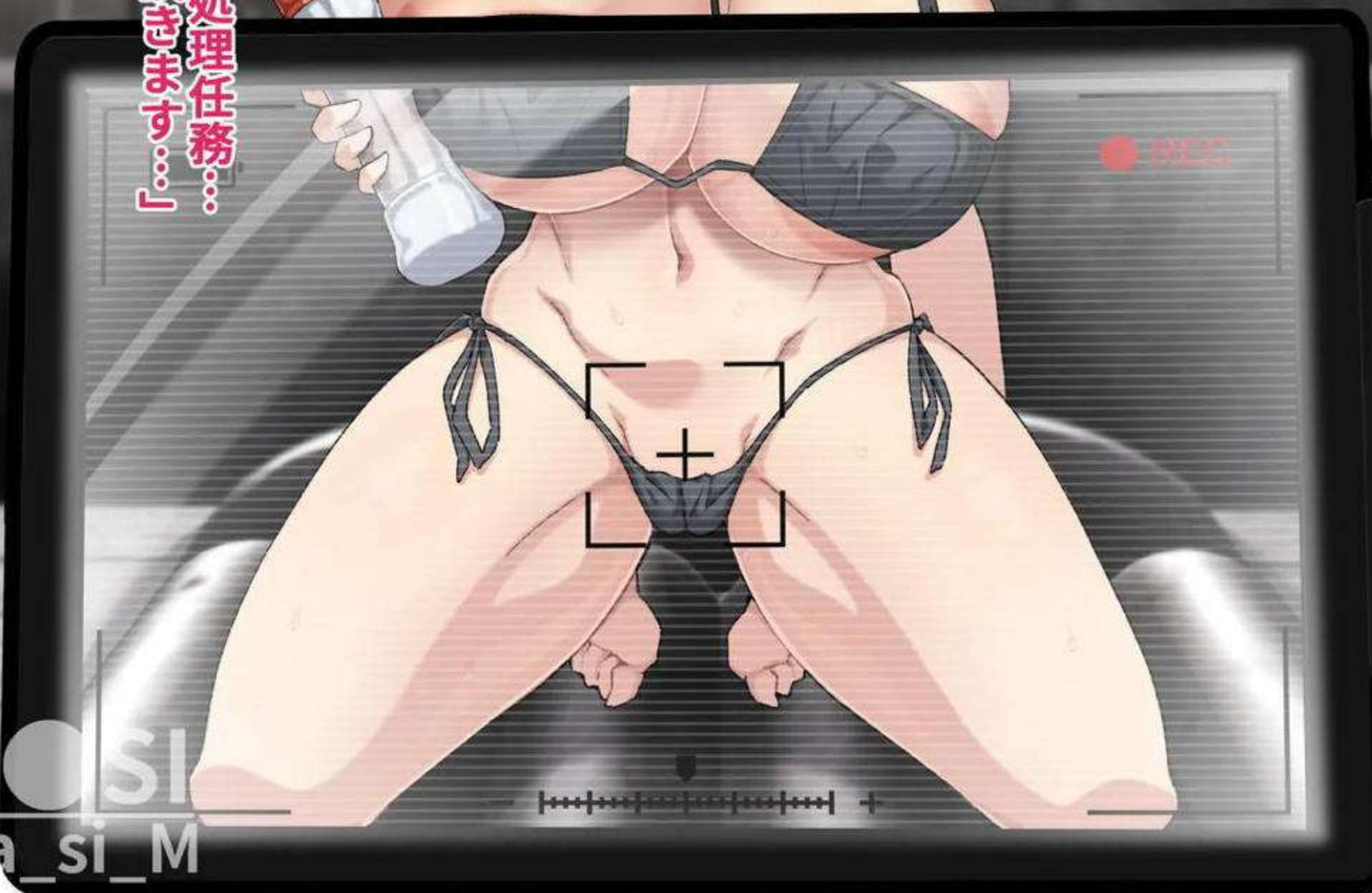
「本日はシノビ娼婦斑鳩をこそ指名いただき…
ありがとうございます…」



「バスト93、ウエスト59…ヒップ90の
Gカップ…」



「Gカップ級シノビボディでの性処理任務…
シノビソープ作戦を実行させて頂きます…」



「くっくっ…あの半蔵学園の斑鳩が
シノビ娼婦堕ちとはのお…」

「シノビの名門と謳われた鳳凰財閥も堕ちたものよ」

「いや元々、貧民街の娼婦だったか？」

「くっく…」

「今日はたっぷりと楽しませてもらおうか」



シノビの任務などとは
ただの詭弁…

シノビ娼婦の名の通り
今やわたくしたちは
ただの娼婦…

身体を使い…慰みものとして
生かされているだけ…

ひとつ違う点があるとすれば
シノビであること…

禁術とされる傀儡化により
わたくしたちの身体は
性処理に特化した
肉人形に成り果てていた…

おっぱい

「それでは…爆乳ローションの術を
ご堪能ください…」

谷間にローションボトル挿入し
自らの乳でいやらしく液体を絞り出す
ローションが触れた肌は熱を帯び
斑鳩の身体を蝕んでいく…

特殊な薬品が使用されており
体内の傀儡ナノマシンと共鳴する

か、身体が…おっぱいが熱いっ…
もうジーンジーンと疼きがつ…

くっ
ちゅ
っ

「いっ…いかがでしようか？
わたくしの爆乳ローションは…？」

媚薬として効果が現れるのは
傀儡化を施された斑鳩のみ

常人には耐えきれぬほどの劇薬
斑鳩の感覚を何十倍にも増幅する…

こうやって身体を擦り付けるだけで…
身体が反応してしまうなんてっ…♡

無意識のうちに激しく…
男を求めるように動いてしまう…



「さすがはシノビ娼婦…
あの斑鳩をここまで調教するとは」

「ワシのチ○ポも耐えきれん
こっちも入念に洗ってもらおうか」

「っ…!!」

大きいっ…♡

そそり勃つ男のイチモツ…
常人を遥かに超えるソレは
シノビの技術が施された特別性

チ○ポが放つフェロモンと言え雄の匂いは
発情した斑鳩を強く惹き付ける…

ズン

チ…チ○ポから目が離せませんっ♡

「すごい食いつきようだな
卑しいシノビめ」

「大金を注ぎ込んで
大きくした甲斐があったわい」

「ワシのチ○ポ欲しさに
マ○コからメス匂いがプンプンしおる」

「そっ…そのようなことはっ♡」

口とは裏腹に求めるように乳肉を
男の肉棒に擦り付けてしまう

ビビッ♡

名刀のごとく反り立つ逞しいおち○ぽ
これがわたくしの鞘に収まったらっ♡

チ○ポ♡

チ○ポ♡

「ひ…避妊具は着けさせて頂きますから…♡」

「つまらんの…
ワシの子種が欲しくはないのか？」

「お戯れをっ…♡
わ、わたくしたちは飽くまで
性処理用のシノビですので…♡」

自分でも驚くほど
抗いがたい誘惑であつた

だがシノビの矜持か…
最後の一線…妊娠だけは避けなければ

ひい♡

ひい♡

敗北し…いくら身体を弄られようと
わたくしたちは半蔵のシノビ…

その誇りさえ失わなければいずれば…

心のどこかで男のチ○ポを
求めてしまう感情を抑え込む…

「準備はできておりますっ…❤️」

「ご自由に…わくしのオマ○ンで
性欲を発散なさってください…」



Na○SI
@Na_si_M

「くくっ…ワシのチ○ポは特別性だぞ
貴様の腕よりもデカいのだ
果たして耐えられるかな…？」

「も、もとよりおま○ことは
おち○ぽと対を成す存在…♡
刀と鞘のようなもの…♡」

「この鞘…どのような剛剣も
飲み込む覚悟はできておりますっ…♡」



くくるっ…わたくしの扱う飛燕よりも
荒々しい益荒男がっ…♡



おっ…奥までっ…♡

あッあッ

ぐぐッ

ズッ
プッ

ですがっ…♡びった…「まだ挿入いるぞ…」



「おおおおおっ！
素晴らしい締付だった！」

ん
あ
あ
あ

ん
ん
ん

ん
ん
ん
ん

ん
ん
ん
ん

ん
ん
ん
ん

ん
ん
ん
ん

ん
ん
ん
ん

「射精るっ！
オラッ！イケッ斑鳩っ！」



おおお
おおお
おおお

おお
おお

お
お

お
お

お
お

お
お
お

NaSi
@Na_si_M

いっ…息がっ…♡

いったいナニがっ…♡

♡おっ♡
♡おっ♡
♡

ビッ
ッ

♡お♡
♡

身体が貫かれてっ♡

おっ♡
おっ♡

ビッ
ッ

♡お♡
♡

♡お♡
♡

「豪語するだけはある…
子宮までぶち抜いて意識があるとはな…」

「だが虫の息といったところか…
あの斑鳩とは思えない無様な姿だ…くくっ」

「だが先に行った通りワシのチ○ポは特別性…
こいつに改造してから目に十以上は
抜かないと収まりがつかん…」

「特に新しい玩具を前に滾っておるのだ…
付き合ってもらうぞ」





「そろそろ面倒だ…」

「避妊具とやらは着けずとも大丈夫だったか…？」

「ふむ…返事がないという…とは……」



「なくて大丈夫という同意の証…」



「ついにつ...斑鳩の生マ○コッ!」

い
お
お
お
お

「念入りに耕してやったからのお...
ワシのチ○ポ求めて子宮が降りきっておるわっ」

130
1/2

Na●SI
@Na_si_M





いったいナニがっ……♡

いイクっ♡イクっ♡イクっ♡イクっ♡

身体が勝手にっ……♡♡♡♡♡



オッオッ

オッオッ

オッオッ

「目覚めたようだな…
ホレ…よう見てみる」

うん

うん

「な、なぜっ…」

おめい

「先程までは確かに避妊具を着けていたはず…っ」











「素晴らしいシノビ娼婦だ…
どの性処理玩具より頑丈で具合がいい」

「このまま射精して！射精して！射精して！
妊娠させてやる…」







Na●SI
@Na_si_M



Na●Si
@Na_si_M



Na●Si
@Na_si_M



Na●Si
@Na_si_M



Na●Si
@Na_si_M



Na●Si
@Na_si_M



Na●Si
@Na_si_M



Na●Si
@Na_si_M



Na●Si
@Na_si_M



NaSi
@Na_si_M





NaOSI
@Na_si_M











NaSi
@Na_si_M













NaSi
@Na_si_M















